

産地として選ばれる“なのはな米”1等米比率3年連続90%以上を目指して

ほ場の準備

(1) 耕起～代かき

- ・ほ場の均平が悪いと播種ムラが発生しやすくなります。耕起から砕土・整地の作業は、移植よりも丁寧に行いましょう。
- ・代かきは、少なめの水で稲株等をしっかりとすき込み、ねり過ぎに注意しましょう。

○代かき時期の目安

土質	代かきの目安
砂壤土	播種2～3日前
植壤土	播種4～5日前

(2) 基肥

基肥は、チッソ成分で移植栽培の1割程度の減肥を目安に施用し、倒伏防止に努めましょう。

○コシヒカリの基肥の目安

	L p s s 直播コシヒカリ		※分施肥系
	施用量	チッソ成分	チッソ成分
砂壤土	33kg/10a 程度	6.9 kg/10a	3.5 kg/10a
壤質土	30kg/10a 程度	6.3 kg/10a	3.0 kg/10a
粘質土～半湿田	25kg/10a 程度	5.3 kg/10a	2.5 kg/10a

注) 大豆跡田では、倒伏の危険性が高いので、コシヒカリの直播は避けましょう。

播 種

○播種の目安 ～目標苗立本数 40～80本/m²～

播 種 適 期	4月25日～5月10日
播 種 量 (乾粒)	2.5～3.0kg/10a
1 m 間 播 種 粒 数	28～33粒 (点播：原則60株/坪 設定)

- ・コシヒカリの4月25日頃播種は、5月中旬移植の出穂期や成熟期とほぼ一致します。
- ・てんこもりは、同日播種でコシヒカリよりも成熟期が7日程度遅れます。

- ・播種前の落水は、播種作業が午前中の場合は前日の夕方に、午後の場合は当日の早朝を目安とし、土壌条件に応じて行いましょう。
- ・確実に覆土(5～10mmの播種深度を確保)されていることを確認し、種子や肥料の落下量もチェックしましょう。

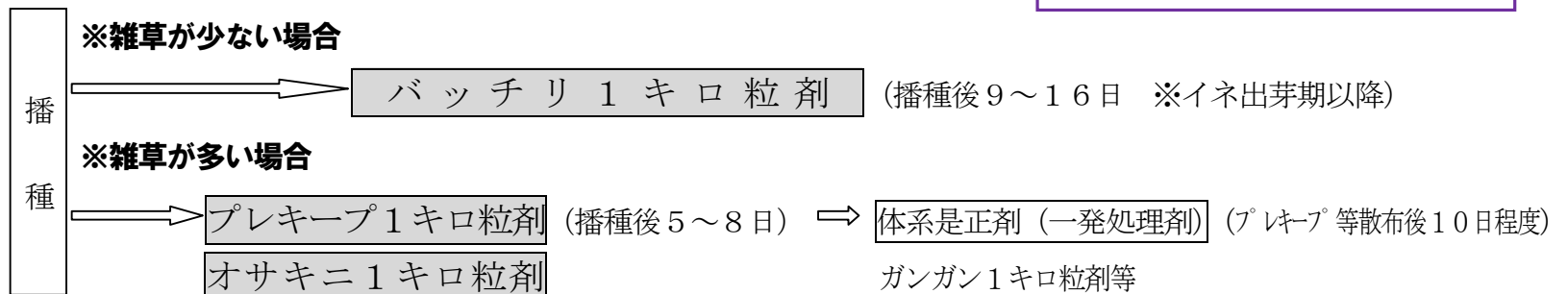
播種後の水管理

- ・ほ場の透水性に応じ、土壌表面に亀裂が入り渡るまで5～7日程度の田干しを行いましょう。また、強風が吹くなど荒天の場合には、乾きすぎにも注意しましょう。
- ・田干し後は、浅水管理を徹底し、初期分けつ確保に努めましょう。



足を踏み入れ、2～3cm程度しか沈まなくなった頃が入水時期です。

除草剤の散布



- ・除草剤は、使用時期の範囲内で遅れないように散布しましょう。
- ・田面の亀裂が大きい場合は、ほ場に入水したあと、減水が落ち着いてから散布しましょう。

鳥害対策

播種深度が浅く、種粒が露出すると、カラスやスズメの食害が発生するので、注意してください。

- カモ** ほ場内に糸やテープ等を張り侵入を防ぎましょう。侵入した場合は、落水し被害を最小限に抑えてください。
- スズメ** 播種後、種粒が露出して見える場合は一度入水し覆土しましょう。侵入した場合は、速やかに入水してください。
- カラス** カラスの飛来が懸念されるほ場では、播種後、ほ場内や周辺に水糸を張り、飛来防止に努めてください。

産地として選ばれる“なのはな米”1等米比率3年連続90%以上を目指して

種子・ほ場の準備

(1) 種子

- ・コーティング後の種子は、発熱による発芽低下防止のため、すぐに苗箱等に薄く広げて十分に乾燥させた後に、保管しましょう。
- ・播種前に必ず種子の発芽率を確認しましょう（発芽率の目安：90%以上）。

(2) 耕起～代かき

- ・ほ場の均平が悪いと播種ムラが発生しやすくなります。耕起から砕土・整地の作業は移植より丁寧に行いましょう。
- ・代かきは、少なめの水で稲株等をしっかりとすき込み、ねり過ぎに注意しましょう。

○代かき時期の目安

土質	代かきの目安
砂壤土	播種2～3日前
植壤土	播種4～5日前

(3) 基肥

基肥は、チッソ成分で移植栽培の1.0～1.5kg/10aの減肥を目安に施用し、倒伏防止に努めましょう。

○コシヒカリの基肥の目安

	L p s s 直播コシヒカリ	
	施用量	チッソ成分
砂壤土	30～33kg/10a程度	6.3～6.9 kg/10a
壤質土	28～30kg/10a程度	5.9～6.3 kg/10a
粘質土～半湿田	23～25kg/10a程度	4.8～5.3 kg/10a

注) 倒伏防止のため、土壌条件や前作物を考慮して、施用量を調整しましょう。また大豆跡では、コシヒカリの直播は避けましょう。

播種

○播種の目安 ～目標苗立本数 40～60本/m²～

播種適期	4月25日～5月10日
播種量(乾籾)	2.5～3.0kg/10a
1m間播種粒数	28～33粒 (点播：原則60株/坪 設定)

鉄コーティング直播は、同日播種のカルパーコーティング直播と比べ、出穂期が3～5日程度遅くなります。**播種が遅くなると刈取時期が遅くなる**ので、注意しましょう。

- ・代かき後自然落水した状態で播種しましょう。
- ・播種時の硬さは、土壌がある程度締まった状態としましょう

播種時の土壌の硬さは、種子が田面に張り付き、施肥溝が埋まらない程度



鉄コーティング種子播種時の土壌硬度の目安

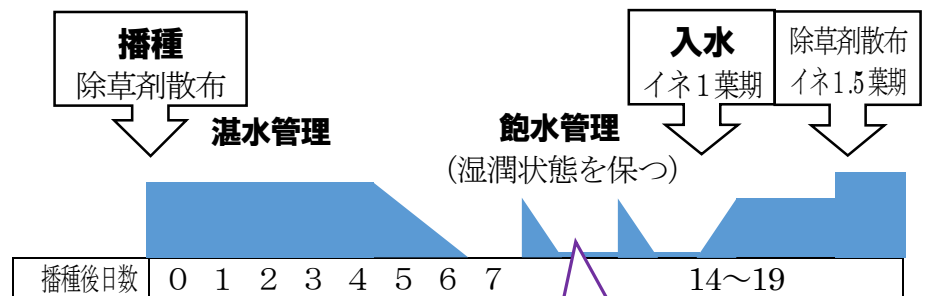
播種後の水管理

- ・除草剤の効果発現のため、播種後5～7日間程度は**湛水管理**を行いましょう。

倒伏対策のポイント!

- ・その後は根を土中に貫入させるため、土に亀裂が入らない程度の**飽水管理**をしましょう(土壌の乾きすぎに注意)。

○水管理のイメージ



(イネ1.5葉期～)

体系是正剤
(一発処理剤)

バッチリ1キロ粒剤等

スズメ等の鳥害が見られた場合は、直ちに湛水しましょう。

除草剤の散布

(播種時～播種直後)

播	オサキニ1キロ粒剤
種	プレキープ1キロ粒剤

播種同時または播種直後に必ず除草剤を散布するとともに、イネ1.5葉期頃に2回目の除草剤を散布して、雑草防除を徹底しましょう。